平成25年6月19日総務部財政課

「事業の見直しにおける外部有識者からの意見の聴き取り」について

1 目的

みえ成果向上サイクル(スマートサイクル)における改善(Act)機能の強化を図り、施策の目標達成に資するため、翌年度に向けた事業の見直しにあたり、事業マネジメントシートによる自己評価に加えて、外部有識者からの意見の聴き取りを実施する。

2 進め方

(1) 事業内容の説明 (7月中旬)

対象となる施策を構成する事務事業について、その目的や事業概要を説明する。

(2) 外部有識者からの意見の聴き取り(8月上旬)

外部有識者から施策の目標を達成するために必要な事業のあり方や、事業の見直しなどについて意見をいただく。

3 対象

県の事業展開が十分な成果につながっていないと考えられる施策(成果レポート(案)において進展度がCもしくはD)を構成する事務事業。

- *平成25年度に対象となる施策は別紙のとおり。
- *今回対象となった施策は、次回は対象としない。

(同じ施策を2年続けて対象としない。)

4 外部有識者(計4名)

外部有識者は、すべての議論に参加する有識者(3名)に加え、見直しを行う施策ごとの議論に参加する、それぞれの施策分野の有識者(1名)で構成する。

5 県出席者

選定した施策の事業マネジメントシートの作成者である副部長・次長、及び事 務事業を担当する課長等

6 会場

本庁舎もしくは近辺の会議室

7 外部有識者からの意見の活用

いただいた意見は、秋の政策協議や翌年度当初予算にむけた議論などにおいて、 事業の展開や見直しの検討の参考として活用する。

8 今後のスケジュール

- 7月中旬 外部有識者への事業内容の説明
- 8月上旬 外部有識者からの意見聴き取り
- 9月中旬 秋の政策協議での議論に活用

9 議会への報告

- 9月定例月会議で、いただいた意見を報告
- 12月上旬に当初予算要求状況の説明の中で、いただいた意見の反映状況を報告

平成 25 年版成果レポート(案)において進展度がC評価となっている施策

		施 策	所管部
1	122	がん対策の推進	健康福祉部
2	214	NPOの参画による「協創」の社会づくり	環境生活部
3	231	子どもの育ちを支える家庭・地域づくり	健康福祉部
4	233	児童虐待の防止と社会的養護の推進	健康福祉部
5	242	競技スポーツの推進	地域連携部
6	254	農山漁村の振興	農林水産部
7	313	林業の振興と森林づくり	農林水産部
8	321	三重の強みを生かした事業環境の整備と企業誘致の推進	雇用経済部

^{*} D評価となっている施策はない。

政策を推進するための新たな仕組みの構築について

「三重県行財政改革取組」においては、県政運営の仕組みについて、時代の 変化にさらに対応できるよう、また、県民の皆さんに成果をより届けることが できるよう「仕組みの改革」として取組を進めることにしています。

その取組の一つとして、これまで政策を推進するために運用してきた「みえ 行政経営体系」を見直し、新たな仕組みの構築を検討してきたところです。

(1~3省略)

4 具体的な見直し方策

評価(Check)・改善(Act)を確実に計画(Plan)につなげるマネジメントサイクルの整備

(①省略)

② 事務事業の見直しへの外部の視点の導入

これまで県内部で行っていた事務事業の見直しの取組について、改善 (Act) 機能の強化を図るため、目標を達成できていない施策を構成している事業を対象に、外部有識者から目標達成に向けた意見・提案を聴き 取り、翌年度以降の事業展開の参考とします。

「みえ成果向上サイクル(スマートサイクル)」 年間運用スケジュール

